

## 1. 第23回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会プログラム

### 【第1日目 平成24年7月20日（金）】

	会場
11:30~12:20 参加受付	グランドホール前
12:20~12:30 開会式	グランドホール
12:30~13:30 学生企画 「大学間の垣根を越えた学生交流」	グランドホール
13:30~18:30 特別企画（KACE、Q・NET、若手の会 合同企画） 「現場を知るー地域産業を支える技・情熱との交流ー」 ＜見学先（アイウエオ順）＞ <ul style="list-style-type: none"><li>・ 新日鐵化学株式会社</li><li>・ 新日本製鐵株式会社</li><li>・ シャボン玉石けん株式会社</li><li>・ 株式会社西部技研</li><li>・ TOTO 株式会社</li><li>・ 三菱化学株式会社</li></ul>	各企業
18:30~20:30 懇親会	ロイヤルホール（鳳凰）
21:30~ Q・NET 交流会	

### 【第2日目 平成24年7月21日（土）】

9:00~10:00 ポスター発表（奇数番号）	グランドホール
10:00~10:10 休憩（ポスター交代）	グランドホール
10:10~11:10 ポスター発表（偶数番号）	グランドホール
11:10~12:00 休憩	グランドホール
12:00~13:00 総合討論・閉会式	グランドホール

※プログラムは多少変更する場合があります。

## 2. ポスターセッション発表リスト

前半の発表者（9:00～10:00）：奇数番号

後半の発表者（10:10～11:10）：偶数番号

- ・自分の発表番号が掲示されている場所にポスターを掲示してください。
- ・偶数番号の発表者は奇数番号の発表が終了するまで、ポスターを掲示できません。
- ・奇数番号の発表者は10:00に速やかにポスターをはがして下さい。
- ・ポスター賞の審査がありますので、長時間ポスターの前を離れないで下さい。
- ・学生の投票：偶数番号の発表者は偶数番号のポスターに、奇数番号の発表者は奇数番号のポスターには投票出来ません。

番号	発表者	発表タイトル
1	小田 奨	電流－磁場印加 Cz 法による円筒容器内液体金属流動に関する研究
2	佐藤 大樹	Cz 法融液への回転磁場印加による流れ及び温度変動の測定
3	中川 恵祐	加熱面へのスプレー冷却による伝熱促進効果に関する研究
4	安藤 由希	Cz 法融液対流に及ぼす回転磁場及びルツボ回転の効果に関する研究
5	岩田 大樹	生体鉱物を利用した多孔質水酸アパタイトの製造とその調湿特性
6	大木 悟志	アナターゼ型光触媒活性の可視光高感度化処理に関する研究
7	松村 彰洋	モル数減少反応を気相流動層で行う際に安定な運転を行うためのリサイクル操作
8	久保 敦司	廃食油からのバイオディーゼル燃料製造における2段階分反応の最適操作条件
9	今古川 博恵	高酸価油脂に含まれる遊離脂肪酸のイオン交換触媒によるメチルエステル化
10	清水 亮佑	FCC プロセスの生成物分布を予測できる基礎反応モデルの開発
11	瀬筒 弘毅	流動触媒層モデル構築のための逐次反応の解析
12	平野 裕貴	二種粒子混合系における異常な流動化に対する静電気の影響
13	松迫 俊也	メタノール水蒸気改質反応に用いる Cu-Zr 系アモルファス合金を前駆体とした触媒の調製
14	小崎 千裕	バイオディーゼル燃料に含まれるエステル二量体が燃料品質に及ぼす影響
15	吉野 陽文	TiO <sub>2</sub> 培養基板上における様々な分子パターンニングの評価
16	原 拓也	HepG2 スフェロイド間相互作用が細胞特性に与える影響
17	後藤 優希	微細な培養空間を利用した共培養スフェロイドの効果
18	白木原 愛	CNT 複合アガロースゲルを用いた細胞組織体形成基板の設計
19	宮崎 雄介	数値解析による Fe 系、Zn 系脱硫剤を用いた乾式脱硫システムの検討

20	宮田 紘行	Cu 添加による PEFC 用 CNT 担持 Pd カソード触媒の高活性化
21	三上 大輔	異なる条件で調製した PEFC アノード用シリカ被覆 Pt/CNT 触媒の CO 被毒耐性
22	宮崎 貴大	カーボンナノチューブのチタニアナノ粒子光触媒による被覆条件の最適化
23	手島 裕貴	微小液滴を用いた結晶多形制御
24	畑中 雄太	テラーメイド型抽出剤による高効率レアメタル抽出のためのマイクロ化学プロセスの開発
25	永淵 功一	高密度流体中パルス放電プラズマによるアミノ酸のペプチド合成
26	岩切 真澄	超臨界水中での硫黄化合物の分解反応経路および速度論的解析
27	甲斐 貴久	加圧グリーン溶媒技術による規格外ワカメからの生理活性物質回収
28	柴田 憲道	超臨界二酸化炭素及び水を用いた若摘ミカンからの極性・無極性物質の同時抽出法の開発
29	柳楽 篤史	水熱反応場におけるパルス放電がアラニンの伸長反応に与える効果に関する一考察
30	大浦 誠一郎	水環境負荷低減を目指した金属担持 zeolite によるリン除去
31	野副 厚訓	アミン型三脚状分子を母体とした吸着剤の調製および金属吸着特性
32	坂本 寛宗	ポリマー糖を修飾させたグラファイトを用いた微生物の分離
33	高岡 祐士	時計反応による非線形 pH 変動を用いた分岐型 Dextran の酵素合成
34	杉町 知洋	キトサンを用いたリン酸型高機能性吸着材の合成とレアメタル吸着特性
35	稲田 飛鳥	消化ペプチドとの分子複合体形成を利用した難水溶性薬物の水溶化技術の開発
36	土肥 新平	膜分離によるバイオエタノールの分離・濃縮技術の開発
37	山下 彬宏	リグニンを原料とした高比表面積活性炭の調製とバイオエタノール分離濃縮への応用
38	上杉 加奈子	材料に自己修復機能を付与するマイクロカプセルの開発と特性評価
39	桑木 貴之	ケラチン組織再生のためのカゼイン外殻からなるミクロスフェアの調製と基礎特性評価
40	後藤 成吾	高耐水性を特徴とするバナジウム系封着加工用ガラスの開発と特性評価
41	柳原 正宗	ネオニコチノイド系殺虫剤内包カプセル化製剤の壁材構成が及ぼす徐放制御能力の評価
42	野添 洋子	天然多糖類であるキトサン-アルギン酸複合膜より構成されるサッチ分解菌内包マイクロカプセルの開発
43	大津留 慶輔	カルボン酸を有する界面活性剤を用いた環境保全型泡消火剤の開発
44	後藤 健史	インフルエンザウィルスを検知するための機能性膜の開発

- 45 高嵯 勇伍 廃食用油由来脂肪酸からの有用脂肪酸分離研究
- 46 矢野 敬二郎 抗アレルギー卵生産のためのトランスジェニックニワトリの開発
- 47 緒方 裕太郎 糖含有ポリマーブラシを用いたタンパク質分離材料の開発
- 48 大橋 良平 温度応答性ナノゲル粒子の構造変化を利用したイオン輸送
- 49 伊達 美由紀 超臨界二酸化炭素溶媒を用いたゴマ種子からの油成分及び  
リグナンの抽出
- 50 高本 幸平 水熱処理によるキクラゲからの抽出物の抗酸化活性評価
- 51 川瀬 文雄 超臨界二酸化炭素を用いた PET からのオリゴマー除去
- 52 西野 駿 超臨界水を用いた超重質油の軽質化および脱硫挙動
- 53 富田 果林 超臨界二酸化炭素を用いたヘンプシードオイルの抽出と溶解度評価
- 54 萩原 奈々子 超臨界二酸化炭素を用いたカロテノイド抽出及び  
RESS 法による微粒子化
- 55 永田 大貴 デキストラン修飾磁性体を利用した水性二相分配法
- 56 黒岩 圭佑 カテコールによるゲルマニウムの膜による回収
- 57 前田 悠介 感温性高分子ゲルによる貴金属イオンの温度スイング吸着
- 58 原 奈菜美 加水分解酵素を用いたピーリング剤の合成
- 59 金丸 由依 *N*-2-ピリジルメチルオクチルスルホンアミドによる貴金属の  
抽出特性
- 60 大西 佐和 1/0 エマルションを用いた球状セルロース微粒子の調製と  
固定化金属イオンアフィニティー吸着への利用
- 61 土居 礼佳 *N*-*n*-ドデシルアニリンによる塩酸溶液からの白金(IV)の抽出平衡と  
その錯体構造
- 62 植田 靖宏 傾斜組成ゼオライトと温度傾斜反応場の FCC 反応への活用
- 63 高尾 良成 傾斜構造ゼオライトの調製とその反応性に関する研究
- 64 川原 直也 バガスの化学原料化のための水熱反応の検討
- 65 浦 裕 ゼオライトを用いた廃糖蜜からのカリウムと糖の分離に関する研究
- 66 池田 圭佑 ゼオライトによるバイオマス由来中間生成物の化学原料化に  
関する研究
- 67 唐仁原 孝史 二色レーザー誘起蛍光法による温度測定手法の開発
- 68 谷口 翔一 廃糖蜜の酸発酵による化学原料化に関する研究
- 69 藤本 誠 ミキサーセトラを用いたネオジム磁石からの希土類金属の  
分離回収
- 70 恵良 健 廃自動車触媒からのパラジウムと白金のメタル化による回収技術
- 71 大野 雅史 抽出剤含浸カポックファイバーの調製とユウロピウムの吸着分離
- 72 川崎 茜 コーティング型抽出剤含浸樹脂による赤色蛍光材料からの Y と Eu の  
分離回収
- 73 柴田 加奈子 無機吸着剤によるヒ素の吸着除去

- 74 松永 理美 カーボンナノチューブと抽出剤を固定化した感温性ゲルによる Eu の光応答型抽出システム
- 75 杉原 弘奈 酸化チタンを用いた水酸化テトラメチルアンモニウムの吸着分離
- 76 邵 妹鳴 アルミナ吸着剤による地下水からのヒ素吸着除去
- 77 馬場 雄三 機能性イオン液体を用いたレアメタル高効率分離プロセスの開発
- 78 森 裕太郎 高感度バイオセンサーを指向した標識酵素集合体の設計
- 79 森山 幸祐 酵素触媒を活用した機能性ハイドロゲルの創製
- 80 石山 龍太郎 がんターゲットングを目的とした新規薬物キャリアの設計と開発
- 81 小笹 詩織 結晶性セルロースの高効率分解に向けたタンパク質工学的アプローチ
- 82 高原 茉莉 酵素反応を用いた核酸アプタマーの新規修飾法
- 83 田中 悠介 薬物の油中ナノ分散技術を利用した経皮吸収促進システムの構築とその評価
- 84 中古場 輝満 基質を液体化することで構築される新たな酵素反応場
- 85 細縦 侑貴穂 海底資源からのレアアースの分離回収を目指した抽出プロセスの開発
- 86 岩永 慎也 胚様体を介した ES 細胞、iPS 細胞から造血幹細胞への分化誘導に関する検討
- 87 奥平 達也 中空糸を用いた肝-内皮細胞複合組織の形成と機能評価
- 88 森村 馨 中空糸/オルガノイド培養法を利用したヒト iPS 細胞から肝細胞への分化誘導法の確立に関する研究